

# ぶらぶら

広報 恩賜林 2023  
No.123

組合会定例会・臨時会  
組合会議員の紹介  
財政事情の公表  
令和5年度組合当初予算概要  
第8次入会協定・第11次使用協定  
組合からのお知らせ



## 第二回臨時会開会

令和五年第二回臨時会は、5月30日に行われました。本臨時会において、議長に鈴木富蔵氏、副議長に高村明成氏が就任され、新しい議会構成となりました。

### 正副議長就任あいさつ



議長  
鈴木 富蔵



副議長  
高村 明成

入会住民の皆様には、平素より組合並びに組合会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

五月の第二回臨時会におきまして、私たち兩名が議員全員のご推挙により富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合第七十六代議長及び第七十七代副議長に就任いたしました。

このことは、誠に身に余る光栄でありまして、心から感謝すると共に、組合の歴史等を顧みるときに責務の重大さを改めて感じているところであります。

旧十一ヶ村入会住民の代表であります議員各位の意思を最大限尊重し、また、自らが入会住民の一人であることを鑑み、組合会が公正、公平の立場を堅持しながら皆様からの信任に応えるため、円滑な議会運営できますよう、誠心誠意努力してまいります。

今後におかれましても、入会権擁護と地域福祉の向上のため、さらなる伸展を目指し、富士北麓の発展のため努力を惜しまない覚悟でおりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

### 組合会議員の紹介



渡辺 幸寿  
(富士吉田市下吉田)



戸田 元  
(富士吉田市上吉田)



渡辺 利彦  
(富士吉田市下吉田)



天野 弥一  
(忍野村)



奥脇 和一  
(富士吉田市上吉田)



大森 浩義  
(忍野村)



羽田 英児  
(山中湖村)



宮下 宗昭  
(富士吉田市明見)



勝俣 大紀  
(富士吉田市明見)



小俣 光吉  
(富士吉田市上吉田)



高村 明成  
(山中湖村)



羽田 浩  
(山中湖村)



渡邊 慶泰  
(忍野村)



藤原 栄作  
(富士吉田市明見)



鈴木 富蔵  
(富士吉田市下吉田)



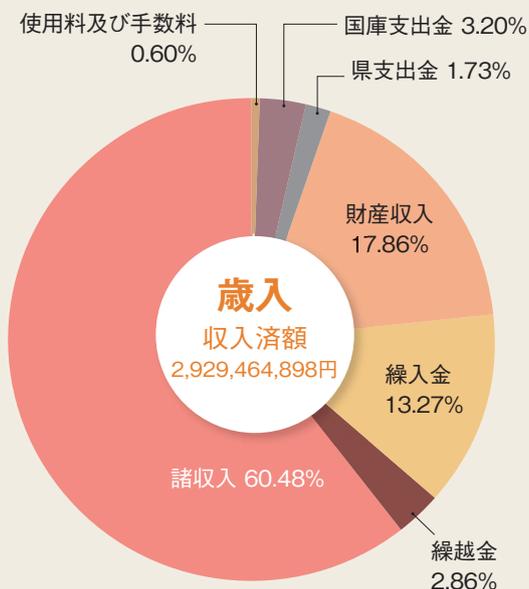


# 財政事情の公表

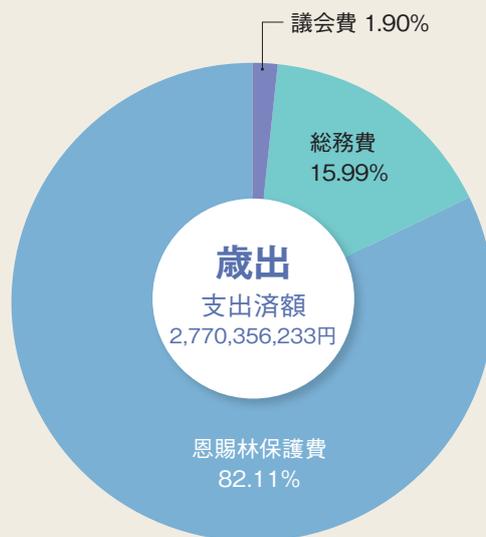
本組合では、予算の執行状況などを地域の皆さんにお知らせするために、年2回財政事情を公表しています。今回は令和4年度一般会計の下半期における予算執行状況(決算見込)並びに基金の状況について公表します。

## 一般会計

歳入 (単位:円)			
科目(款)	予算現額	収入済額	収入率
1 使用料及び手数料	29,098,000	17,621,940	60.6%
2 国庫支出金	76,847,000	93,611,000	121.8%
3 県支出金	50,796,000	50,800,339	100.0%
4 財産収入	521,128,000	523,318,034	100.4%
5 繰入金	450,987,000	388,679,750	86.2%
6 繰越金	83,717,000	83,717,867	100.0%
7 諸収入	1,740,011,000	1,771,715,968	101.8%
計	2,952,584,000	2,929,464,898	99.2%



歳出 (単位:円)			
科目(款)	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	56,206,000	52,509,669	93.4%
2 総務費	523,737,000	443,055,644	84.6%
3 恩賜林保護費	2,365,481,000	2,274,790,920	96.2%
4 公債費	1,000	0	0.0%
5 予備費	7,159,000	0	0.0%
計	2,952,584,000	2,770,356,233	93.8%



## 市村配分金の概要

(単位:円)

区分	金額	比率
富士吉田市	1,028,880,000	85.74%
山中湖村	101,040,000	22.40%
忍野村(忍草区)	70,080,000	15.54%
計	1,200,000,000	123.68%

## 財産及び積立金の状況

(単位:円)

区分	現在高
財政調整基金	1,254,646,906
林業振興事業整備基金	5,513,365,450
計	6,768,012,356

## 関係市村賦課金の概要

なし

# 恩賜林組合職員の給与等の公表

組合職員の給与は、地方公務員法の規定に基づき、国や県、市町村の給料などを考慮し、恩賜林組合の議会の議決を経て定められています。

## 1. 職員給与の概要

- (1) 毎月支給
- ア) 一定支給
    - ・給料
    - ・扶養手当
    - ・通勤手当
    - ・その他…住居手当・管理職手当など
  - イ) 実績支給
    - ・時間外手当
    - ・特殊勤務手当
    - ・その他…宿日直手当など
- (2) 一定時期に支給
- ア) 例年支給
    - ・期末勤勉手当
      - 6月期(期末手当1.20月分・勤勉手当1.00月分・計2.20月分)
      - 12月期(期末手当1.20月分・勤勉手当1.00月分・計2.20月分)
      - 合計 (期末手当2.40月分・勤勉手当2.00月分・計4.40月分)
      - ※職務の級などにより0～15%加算あり
    - ・寒冷地手当
      - 11月から3月までの各月の初日に在籍する職員に対して支給
  - イ) 退職時支給
    - ・退職手当…勤続年数及び退職事由により決定
    - 【算定式】退職日給料月額×退職事由別・勤続年数別支給率+調整額

## 2. 職員の平均給与月額、初任給などの状況(令和4年4月1日現在)

職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
恩賜林組合	42.4歳	325,659円	395,537円
富士吉田市	40.8歳	311,775円	382,545円
山梨県	42.9歳	328,475円	415,326円

## 3. 職員数の推移

	平成22年	平成25年	平成28年	平成31年	令和4年
職員数	41人	45人	43人	39人	37人

## 4. 特別職の報酬など

役職	給料		報酬		
	組合長	副組合長	議長	副議長	議員
月額	650,000円	520,000円	137,000円	116,000円	110,000円



## 令和5年度 組合当初予算概要

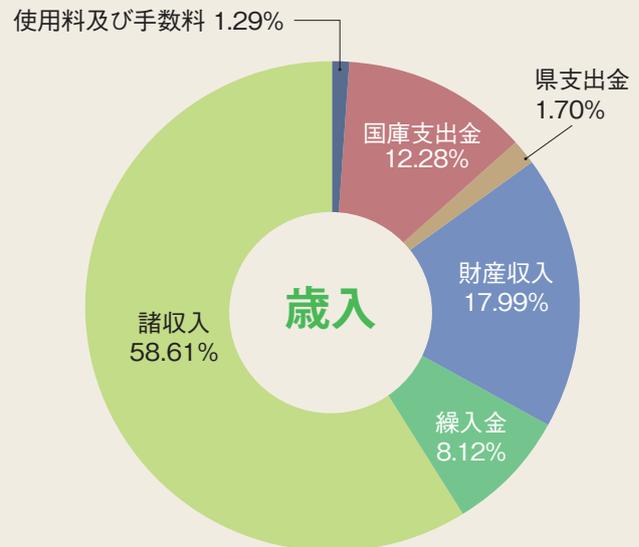
令和5年度予算は、百年の森づくり実施計画に基づいた施策を中心に、林業施策計画に基づく造林事業、森林学習施設運営事業、北富士組合有地整備計画が主な内容となっています。

歳入については、演習場関係収入が大きな割合を占めているところではありますが、大幅な伸びは期待できない状況であり、さらに基金の利金についても、国債の利率の低下に伴い減少しています。

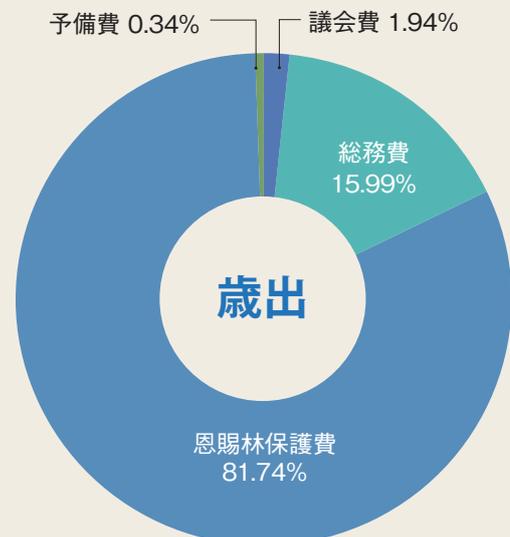
歳出については、組合の基幹事業である造林事業において、管理地の森林の多面的機能が発揮を發揮する森づくりを目指していくことなど百年の森づくり構想に基づく事業は着実に進め、森林学習施設を中心に、北富士組合有地の利活用を基本に据え、入会権の擁護及び入会住民の福利厚生に寄与する事業運営を行っていきます。

また、北富士組合有地整備事業に伴う投資的経費、修繕等の維持管理費及び造林事業に係る物件費の増加が見込まれ、また、森林学習施設に伴う運営費、恩賜林庭園についても、森林学習施設と連携を行い総合的な活用や維持管理を行う経費が見込まれています。

歳入 (単位:円)	
科目(款)	予算現額
1 使用料及び手数料	38,175,000
2 国庫支出金	362,149,000
3 県支出金	50,060,000
4 財産収入	530,322,000
5 繰入金	239,481,000
6 繰越金	1,000
7 諸収入	1,727,868,000
計	2,948,056,000



歳出 (単位:円)	
科目(款)	予算現額
1 議会費	57,060,000
2 総務費	471,360,000
3 恩賜林保護費	2,409,635,000
4 公債費	1,000
5 予備費	10,000,000
計	2,948,056,000

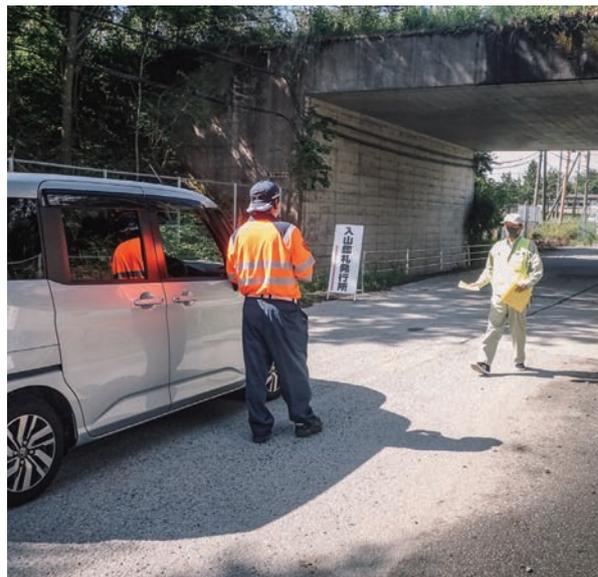


## 春季特別山林保全巡視

春の山菜シーズンの訪れとともに組合管理地には、県内外から多くの方が入山します。特に、多くの入山者が見込まれる北富士演習場内国有入会地を中心に、強化パトロール期間として4月30日から6月4日までの間、春季特別山林保全巡視を実施しました。

組合職員と山林保全パトロール員により、入会住民以外の入山者への入山鑑札発行や山林保全への注意喚起等の指導を行いました。

※組合では入会地を守るため年間を通して、山林保全巡視を行っています。



## 北富士演習場現地連絡協議会



恩賜林組合と国、県、関係市村、入会組合で構成される「北富士演習場現地連絡協議会」が開会され、「令和5年度北富士演習場使用計画に基づく立入日及び射撃予定」が決定しました。

令和5年度北富士演習場立入日については[組合ホームページ](#)「[新着情報→立入日](#)」からご覧ください。

QRコードから立入日を確認できます。→



## 新入会組合長の紹介



大森 保廣氏  
忍草入会組合



武藤 源衛氏  
小明見入会組合



桑原 武久氏  
大明見入会組合



佐藤 万吉氏  
松山入会組合



## 第8次入会協定、第11次使用協定

背景・目的

令和5年3月18日、浜田靖一 防衛大臣(代理:深澤雅貴 防衛省地方協力局長)と渡辺正志 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合長との間で第8次北富士演習場内国有入会地の使用に関する協定の調印が、また、3月28日、国(浜田靖一 防衛大臣)と地元(長崎幸太郎 知事、皆川巖 北富士演習場対策協議会長、堀内茂 富士吉田市市長、高村正一郎 山中湖村長、天野多喜雄 忍野村長、渡辺正志 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合長)との間で第11次北富士演習場使用協定がそれぞれ締結されました。

これにより、北富士演習場は、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの間、協定の内容に沿って陸上自衛隊及び米軍が引き続き使用することとなりました。



入会協定調印式の様子

### 第8次北富士演習場内国有入会地の使用に関する協定 (第8次入会協定)

北富士演習場内国有入会地の使用に関する協定は、北富士演習場内の国有入会地において、自衛隊と米軍が演習を行うこと、並びに地元関係住民が入会行為を行うことについて、国と地元間の利害関係を調整し、相互の利便性を図るため締結するもので、国有入会地上に入会住民の権益を認める「権利協定」であり、昭和63年の第1次入会協定締結以来更新を続けています。

組合では、第8次入会協定の更新に向け、地元の委員で構成される「富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合入会協定審議会(以下入会協定審議会という。)」並びに、地元の委員及び国の委員で構成される「北富士演習場内国有入会地の使用に関する協定検討会(以下入会協定検討会という。)」を開催した。

入会協定検討会では、

- 第1…林野雑産物損失補償に係る対地補償方式の採用について
- 第2…入会協定条文への「保健休養、元氣回復などのための利用」の追加について

- 第3…梨ヶ原廠舎地区における入会慣習について
- 第4…弾着区域に入りたくても立入れない現状の解決について

以上4項目について協議を行い、地元は、前々回(第6次)及び前回(第7次)の国側の姿勢を評価するとともに、前回(第7次)の条文改正に係る国の考えを理解した上で、地元及び国は、双方の確認事項を踏まえ、今後は過去の経緯を前提に、検討事項4項目について双方の認識の共有を図るため、引き続き検討会及び事務部会において議論を積み重ね、入会慣習を巡る相互の認識を深めるべく入会協定期間中に協議を継続していくことについて、合意した。これらの交渉経緯を踏まえ、今次協定更新においては条文改正は行わないことを地元及び国双方において確認した。

また、上記検討課題4項目について、恩賜林組合長から入会協定審議会に諮問があり、後に、入会協定検討会の検討結果のとおり意見集約され、今次協定を締結すべきものと答申された。

## 第11次北富士演習場使用協定(第11次使用協定)

北富士演習場使用協定は、北富士演習場を自衛隊と米軍が使用するに当たり、地元から国に要望を折衝するなど相互の利便を図るため、昭和48年の陸上自衛隊への使用転換以来、更新が続いている「行政協定」です。3月28日東京都新宿区市ヶ谷の防衛省において、国側を代表して、浜田靖一防衛大臣、地元を代表して、長崎幸太郎 知事、皆川巖 北富士演習場対策協議会長、堀内茂 富士吉田市長、高村正一郎 山中湖村長、天野多喜雄 忍野村長、渡辺正志 富士吉田市長

使用協定調印式の様子

二ヶ村恩賜県有財産保護組合長の出席のもと協定が締結されました。昭和48年の使用転換を契機として、全面返還、平和利用を理念とし、そのための段階的縮小を掲げつつも、国防という国の重要な政策を理解し、苦渋の選択ではあるが演習場との共存を図るため、地元一市二村恩賜林組合、山梨県、国が信義と誠意をもって懸案事項に対し解決を見い出すことを使用条件として演習場の存置を認め、第1次使用協定を締結し現実的な対応を行い、現在に至っております。組合では、以下の案件について国に要望をし誠意ある回答を得て、第11次使用協定を締結したものです。

- 民生安定事業の対象施設の拡大
- 北富士演習場賃借料等の適正化
- 恩賜県有財産部分林内の不発弾処理及び安全確認
- 造林事業(周辺整備5か年計画)
- 木質バイオマス事業(周辺整備5か年計画)





ふじさんのぬく森



ふじさんのぬく森キポキポでは、清潔な環境でみなさまをお迎えできるよう、清掃、消毒作業を心がけています！



利用時間 午前の部 10:00 ~ 11:45  
午後の部 13:15 ~ 15:00

※ 定休日: 火曜日(夏休み期間を除きます)、年末年始  
※ 利用時間は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、Instagram等のご確認をお願いします。

入館料		
一市二村内住民と0歳児		無料
一般 おとな		700円/1人
一般 こども(中学生以下)		300円/1人

※ 午前の部に入館された方は、入館料を支払った際に受け取るレシートを提示することで、午後の部も無料で入館できますので、紛失しないようご注意ください。

【問合せ】 TEL:0555-22-3219  
Mail:kipokipo@onshirin.jp

遠慮なくお気軽にお問い合わせください。



Instagram

## Kipo cafe [キポカフェ]

- 軽食各種、ディップドッツの販売
- ドリンク、フライドポテトなども…
- ほかにもいろいろ取りそろえています



今年5月に「キポカフェ」がOPENしました。

ふじさんのぬく森キポキポとおんしりんバイクパークの間にある建物です。敷地周辺に訪れたみなさま方の集いの場として、あるいは、疲れた体の癒しを求めて、ひとときの休息などにご利用ください。建物前にはウッドデッキもあり、気分転換には最高かもです(\*´艸`)



ONSHIRIN  
BIKE PARK  
おんしりんバイクパーク

【問合せ】  
TEL:0555-25-6566  
Mail:obp@onshirin.jp  
Instagram ▶



利用時間 9:00 ~ 17:00 定休日 火曜日、年末年始  
(夏休み期間を除きます)

### 【パーク使用料】

	一般	一市二村内住民	
全日	おとな	3,500円	1,000円
	こども	2,000円	500円
2時間	おとな	2,000円	—
	こども	1,000円	—
キッズエリア	500円/日	200円/日	

### 【施設利用上の注意事項】

- 自転車の持込み可能です。(おとなの方は、専用自転車限定) ○ 自転車に適した服装で、ヘルメット・手袋を着用してください。
- 中学生以下は、保護者の同伴が必要です。(18歳未満は、保護者の同意が必要) ○ プロテクターの着用を推奨します。



# ONSHIRIN CUP

恩賜林杯スポーツ大会

第27回恩賜林杯少年野球大会

2023年6月18日・24日



優勝 白糸



優勝 明見JBC



ジュニアの部 優勝 明見Jr



始球式 鈴木富蔵 議長

第23回恩賜林杯ゲートボール親善試合

2023年6月1日

# ONSHIRIN CUP



組合からお知らせ

無料

## 法|律|相|談

期日は、毎回奇数月の第2火曜日です。  
普段お悩みのこと、気にかかることなどありましたらお気軽にご利用ください。



### 相談日

令和5年 7月11日(火)  
令和5年 9月12日(火)  
令和5年11月14日(火)  
令和6年 1月 9日(火)  
令和6年 3月12日(火)

受付 ■ 電話予約  
※予約状況によりますが、当日の予約も可能です。

相談時間 ■ 午後1時～午後4時30分

対象者 ■ 富士吉田市、山中湖村、忍野村(忍草区)

場所 ■ 恩賜林組合(森林林業研修施設内)

問合せ ■ 総務課 ☎22-3355

## 恩賜林組合施設の利用について

組合には、各種研修施設が整っており、利用することができます詳しい内容については、お問い合わせください。  
※休業日:土曜日、日曜日、国民の祝日

### 研修施設

研修室1・2・3、会議室、会議室兼視聴覚室、調理実習室  
担当 ■ 財産管理課



調理実習室



研修室



会議室兼視聴覚室

### 木工クラフト館

組合の木工クラフト館にて木工作業スペースと木工工具の貸し出しを行っています。

担当 ■ 森林整備課



おんしりん

広報恩賜林 No.123 (2023年第2号)

発行元 ▶ 富士吉田市外二ヶ村恩賜林有財産保護組合  
富士吉田市上吉田5605番地3  
TEL.0555-22-3355 FAX.0555-23-3425

ホームページ ▶ <http://www.onshirin.jp>  
メールアドレス ▶ [kumiai@onshirin.jp](mailto:kumiai@onshirin.jp)  
2023年(令和5年)8月5日発行



# おんしりん 森づくり フェスタ

イベントの詳細な内容については、決まり次第、組合公式HPにてお知らせいたします。



## 2023.8.12(土)

会場 恩賜林庭園

入場無料!!

富士山とともに育まれてきた富士北麓の森。この大自然の森林の中心にある恩賜林庭園を中心に、自然や森林の中で、ステージパフォーマンスや音楽、アクティビティツアー、ワークショップ、キッチンカー、マルシェなど様々なソトアソビを体験できる「おんしりん森づくりフェスタ」。自転車イベントなども同時開催。富士山の森林で、夏のソトアソビを満喫しよう!



この印刷物は環境にやさしいVOC(揮発性有機化合物)成分フリーの植物油性インキを使用して印刷しました。

※写真は昨年度に実施したものです